

諏訪地域環境保全推進定期預金

キラメクスUWAKO

特別金利

年0.10%

お取扱期間 令和元年11月18日(月)～令和2年1月31日(金)

※募集総額20億円に達した時点で終了させていただきます。※お取扱期間中における市場金利情勢の変動によっては、金利を変更する場合や期間の途中でお取扱いを中止する場合がございます。

(令和元年11月18日現在)

商品名

諏訪地域環境保全推進定期預金「キラメクスUWAKO」

※本定期預金契約金額に応じて、諏訪湖保全や諏訪湖浄化に係る事業に利用してもらうために「長野県環境自然保護基金」へ寄付を行います(寄付金は全額当金庫が負担いたしますので、お客さまのご負担はございません)

キャンペーン金利適用条件

- ・諏訪信用金庫のSDGsへの取組に賛同される方(賛同印をご捺印いただきますので、通帳式定期へご入金の場合もお届け印をご用意下さい)
- ・店頭での新規預入に限らせていただきます
- ・既にお預入いただいている定期預金からのお振替は対象外となります

販売対象

個人のお客さま(個人事業主の方を含みます)

預入限度額

- ・1口の預入額は20万円以上300万円未満とさせていただきます
- ・お一人さまの預入限度額は300万円とさせていただきます

適用利率

スーパー定期 3年 年0.10%
※利息には20.315%(国税15.315%、地方税5%)の税金がかかります

満期時のお取扱い

自動継続扱いとし、満期日以降は店頭表示金利となります



SDGs「持続可能な開発目標」

2015年9月の国連サミットで採択された目標です。17のゴールと169のターゲットが定められ、政府・自治体・企業・諸団体・個人一人ひとりに役割があり、協力・連携しながら目標達成を目指すものです。

諏訪信用金庫『SDGs 宣言』

当金庫は国連で採択された持続可能な開発目標『SDGs』に賛同し、経営理念「諏訪信用金庫は、みなさまと共に、豊かな地域社会の実現をめざします」のもと、地域金融機関としての事業活動を通じ、

1.地域社会

2.地域環境

3.地域経済

の

3つの側面から、持続可能な地域の実現に貢献してまいります。



Sustainable Development Goals

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。

SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals:エスディー・ジーズ)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「誰も置き去りにしない」という基本理念の元、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、17のゴールと169のターゲットが定められています。この目標達成に向けて、政府だけでなく自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりの役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

世界を変えるための17の目標



1 貧困をなくそう

目標1【貧困】

あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。



2 飢餓をゼロに

目標2【飢餓】

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。



3 すべての人に健康と福祉を

目標3【保健】

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。



4 質の高い教育をみんなに

目標4【教育】

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。



5 ジェンダー平等を実現しよう

目標5【ジェンダー】

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。



6 安全な水とトイレを世界中に

目標6【水・衛生】

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

目標7【エネルギー】

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。



8 働きがいも経済成長も

目標8【経済成長と雇用】

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

目標9【インフラ、産業化、イノベーション】

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。



10 人や国の不平等をなくそう

目標10【不平等】

国内及び各国間間の不平等を是正する。



11 住み続けられるまちづくりを

目標11【持続可能な都市】

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。



12 つくる責任 つかう責任

目標12【持続可能な消費と生産】

持続可能な消費生産形態を確保する。



13 気候変動に具体的な対策を

目標13【気候変動】

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。



14 海の豊かさを守ろう

目標14【海洋資源】

持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。



15 陸の豊かさを守ろう

目標15【陸上資源】

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。



16 平和と公正をすべての人に

目標16【平和】

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。



17 パートナーシップで目標を達成しよう

目標17【実施手段】

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる。